

漁海況情報第5報 (2017年8月9日発行)

宮城県水産技術総合センター

連絡先：0225-24-0159

※本報は「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/>」でも公開中です。

1. 海況

沿岸表層に暖水が波及し高水温になっています。

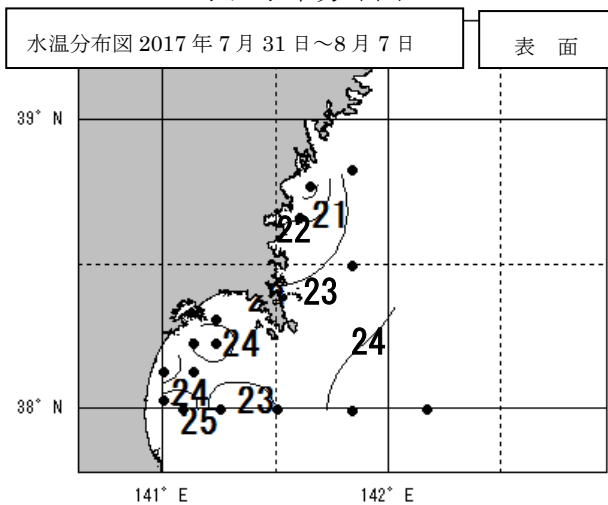
宮城県沿岸の表面水温は20～25℃台、100m深水温は10～14℃台となっています。沿岸海域では、表層は沖合から暖水が波及しており2～3℃高め、水深100mでは38°N付近で1～2℃高めとなっています。仙台湾では、平年より2℃低め～2℃高めとなっています。[P1.水温水平分布図] [P1.水温平年偏差図]。

水温鉛直断面図からは、成層化が進んでいるのを見て取れます。[P2.水温鉛直断面図]。

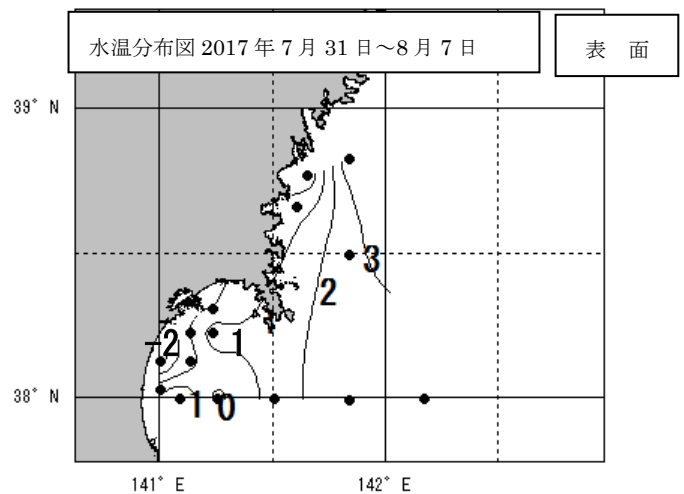
(一社)漁業情報サービスセンター表面水温情報によると、親潮系冷水は釧路付近に後退する一方で16～18℃台のやや冷たい水は襟裳岬～久慈沖80海里まで南下しています。また北上暖水の勢力は強くなっています。[P2.東北海域の海況図：(一社)漁業情報サービスセンター]。

7月下旬の定地水温は19～25℃台となっています。気仙沼、江島、桂島でやや高め、田代島で高めとなっています(亶理はブイの不具合により観測を休止しています)。[P3.定地海洋観測結果]。海底直上水温は6～16℃台で、沿岸域では昨年より低くなっています[P3.海底直上水温図]。

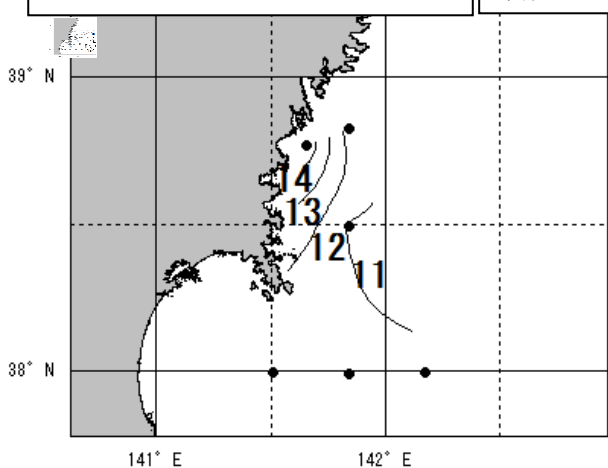
・水温水平分布図



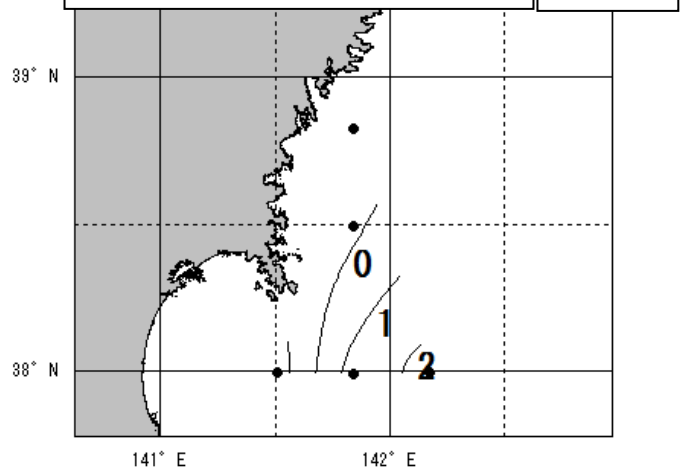
・水温平年偏差図 (現在水温と平年水温との差)



水温分布図 2017年7月31日～8月7日 水深100m



水温分布図 2017年7月31日～8月7日 水深100m



・水温鉛直断面図

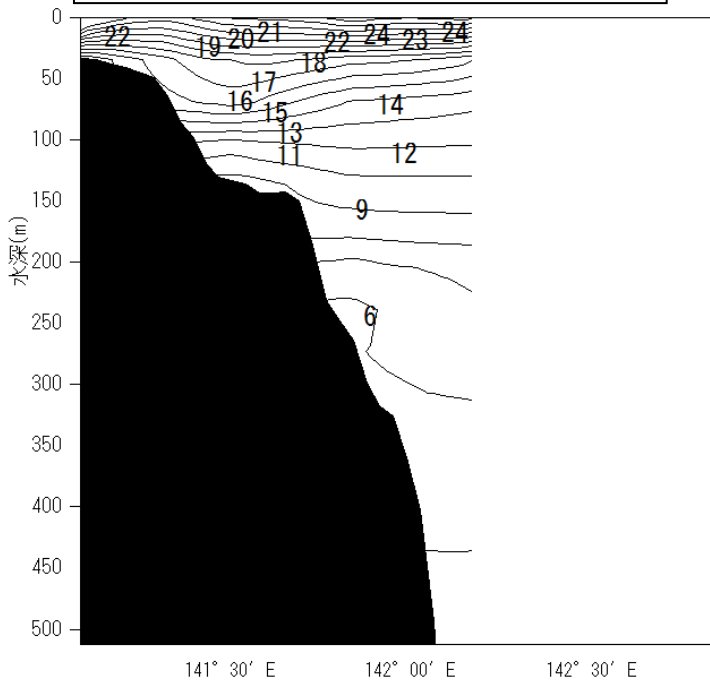
38° 50' Nライン (気仙沼沖合ライン)

欠測

38° 30' Nライン (雄勝沖合ライン)

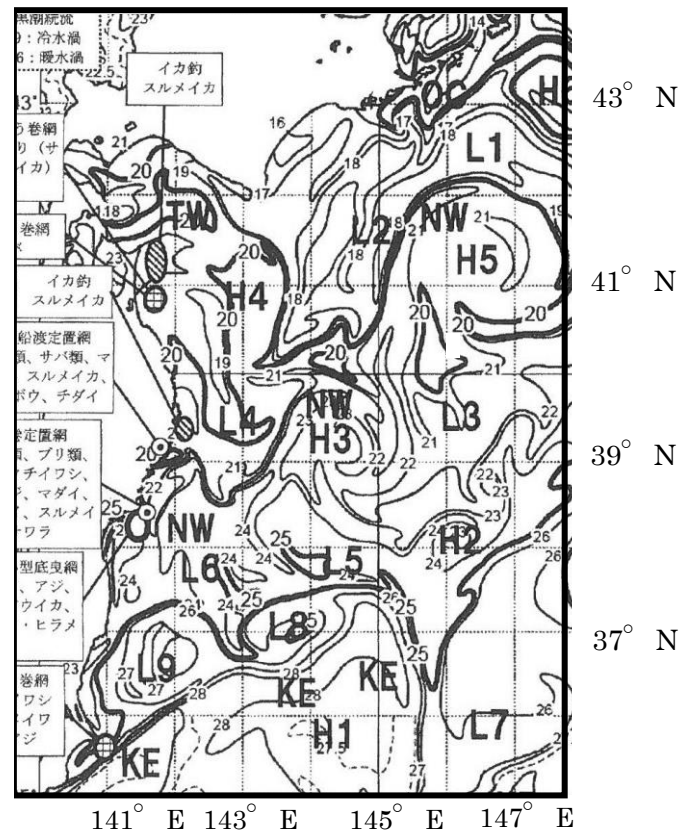
欠測

38° 00' Nライン (亶理沖合ライン)



2017年8月7日の東北海域の海況(表面水温)

(一社) 漁業情報サービスセンター



特記事項 (一社) 漁業情報サービスセンター

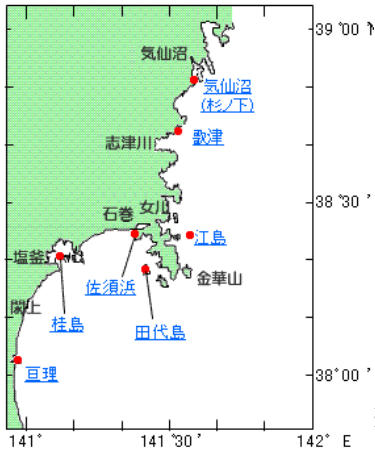
【海況】(8月7日表面水温)

- ・親潮系冷水(14~16℃台)は釧路付近に後退, 16~18℃台のやや冷たい水は襟裳岬~久慈沖80海里まで南下。
- ・下北~久慈沿岸は津軽暖流と冷水が混合し18~19℃台。
- ・黒潮続流は犬吠埼付近を東北東へ進み, いわき沖145°Eを南下。
- ・北上暖水は勢力が強く, 青森沖の暖水渦は勢力を維持。

【漁況】(8月4~7日)

- ・まき網: 一そうまき網は八戸沖で一夜操業, イカとサバの混じり74t, サバ734tなどを水揚。イカの内訳は16t。
- ・定置網: 石巻はサバ類とブリ類主体, 大船渡はブリ主体に水揚。マルソウダが増加。
- ・カツオまき網: 主に岩手~福島沖でカツオ, キハダ, マグロを漁獲。
- ・カツオ竿釣り: 宮城~福島沖でカツオ主体に操業。
- ・スルメイカ: 青森の釣イカは平均22~54箱を水揚。大船渡は平均55箱を水揚し安定。

・ 定地海洋観測



	7月下旬		平年差	前年差
気仙沼(杉ノ下)	19.9	やや高め	0.7	-0.3
歌津	20.7	—	—	—
江島	19.8	やや高め	1.1	-0.9
田代島	23.4	高め	1.4	0.7
佐須浜	23.2	平年並み	0.2	-0.2
桂島	25.4	やや高め	0.7	0.1
巨理	—	—	—	—

※巨理は自動観測装置による観測を中断しています。

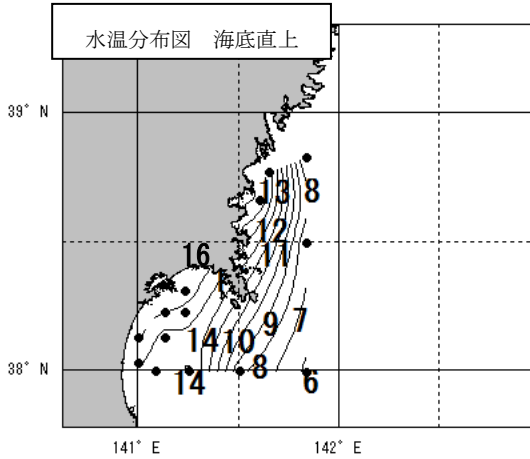
※平年値 岩井崎(過去30年)
江島(過去30年)
佐須浜(過去10年)
歌津(平成28年12月から観測再開)
桂島(平成24年3月から観測開始)
巨理(平成24年10月から観測開始)

※最新の定地海洋観測結果は、

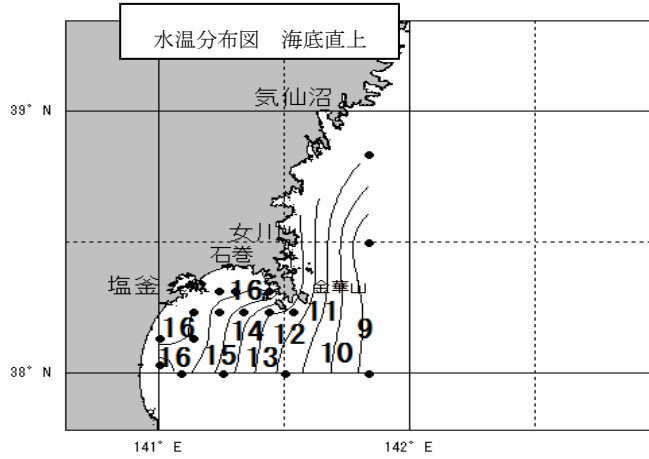
「<http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/mtsc/201503suion-index.html>」でも公開中です。

・ 海底直上水温図

・ 海底直上水温(2017年7月31日～8月7日)



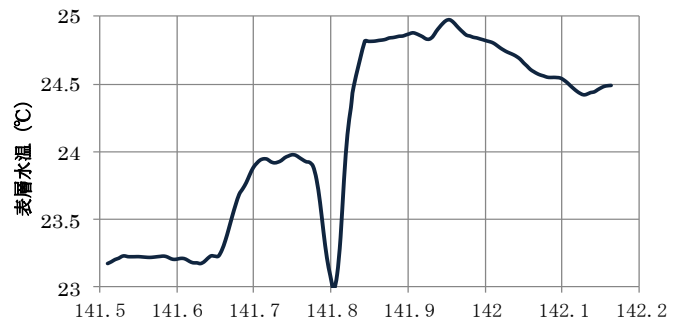
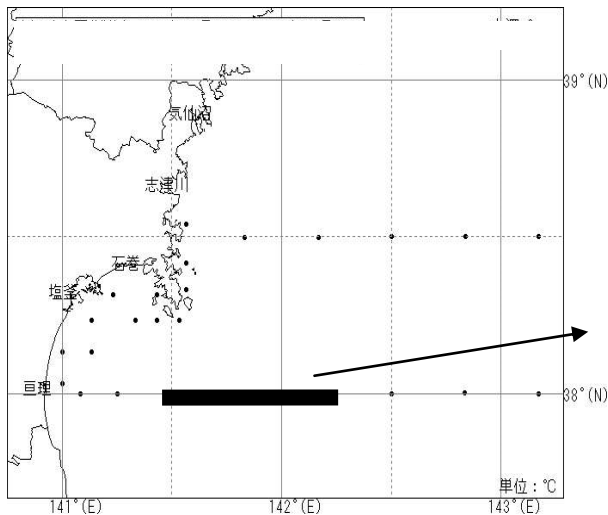
・ 海底直上水温(2016年8月1日～4日)



(※観測水深は500mまでです)

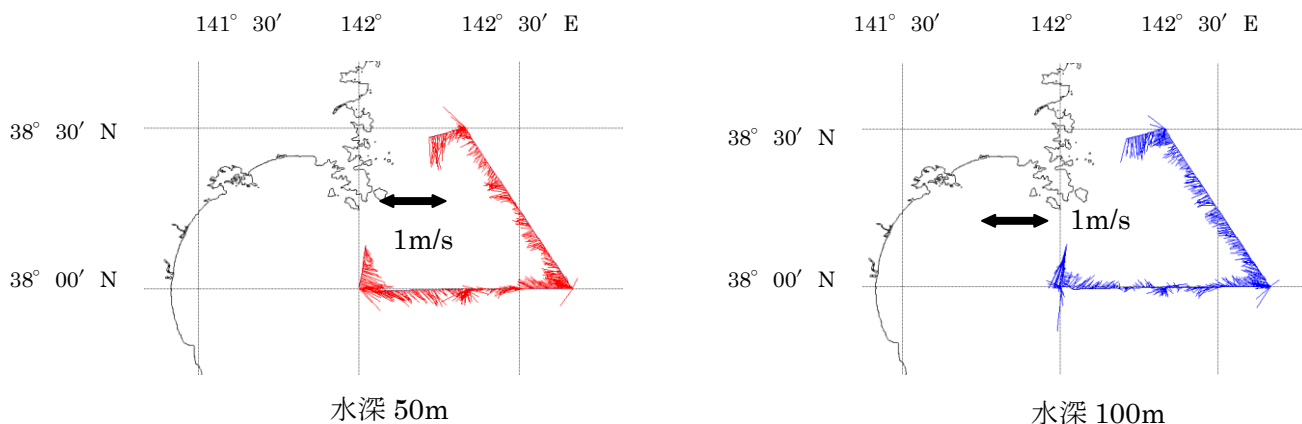
2. 表層水温情報

みやしおに搭載している「表層モニタリングシステム」で取得した航走表面水温は、下記の通りです。



3. 流向流速情報

みやしおに搭載している「超音波ドップラー流向流速計(ADCP)」で取得した 50m,100m 深の流向流速は、下記の通りです。



※潮汐成分は除去されておりません。流向は測線から伸びている方向に流れがあることを示しています。

4. 漁況

前年と比較して、マイワシ、ブリ、カツオ、ビンナガ等が漁獲を伸ばしています。クロマグロ、メバチ、キハダ、サバ類等の漁獲は減っています。

	沖底	小底	旋網	サンマ棒受 竿釣	定置網	刺網	いか釣り	延縄	流し網	その他	総計	前年同月比
カツオ			7632	2923						1458	12012	157%
クロマグロ			98		6			0	5	1	109	46%
メバチ			21	44				16	0	8	89	63%
キハダ			73	4	0			4	3	10	94	22%
ビンナガ			15	2723				48	1	6	2793	154%
マイワシ	0	0	7696		73					18	7787	262%
カタクチイワシ					111					4	115	158%
サバ類	4	1			1587	0				216	1810	67%
マアジ	4	15			151	0				5	176	75%
ブリ		0			344	0			0	32	376	348%
カナガシラ	0	53			4	0				0	58	153%
ヒラメ	1	66			7	71				47	192	122%
マコガレイ	0	47			0	12				7	66	85%
マガレイ		4			0	2				0	6	120%
ミズダコ	1	10			0	1				184	196	115%
スルメイカ	1	1			18					0	21	49%
ガザミ		4			0	39				28	71	78%

5. 調査船運航計画

みやしお	
8月17~18日	スルメイカ漁場一斉調査
8月21~22日	スルメイカ漁場一斉調査
8月29~30日	放射能サンプル調査
開洋	
8月17日	ヒラメ新規加入量調査
8月23~24日	マアナゴ漁獲調査
8月28~29日	刺網調査
8月30日	巨理水温観測装置設置